

富士山ハザードマップ

(改定版)

検討委員会

報告書

(資料編)

令和3年3月

富士山火山防災対策協議会

富士山ハザードマップ(改定版)検討委員会
報告書(資料編) 目次

資料1	溶岩流・火砕流・融雪型火山泥流の最短到達時間等一覧	1
資料2	融雪型火山泥流ドリルマップ(最大土砂堆積深を表示)	5
資料3	降灰後土石流の可能性マップ(本編 図 5.8-1 の詳細図)	15
資料4	富士山における火山活動の観測・監視体制及び火山防災体制.....	24

資料1 溶岩流・火砕流・融雪型火山泥流の最短到達時間等一覧

表 1-1 溶岩流・火砕流・融雪型火山泥流の最短到達時間等一覧表

(防災対策上の目安とするため、数値シミュレーション結果等から算出したもの)

公共施設その他のランドマーク ・市町村境界		溶岩流		火砕流		融雪型火山泥流	
		最短到達時間	最短距離	最短到達時間	最短距離	最短到達時間	
道路・ 鉄道	国道1号線	16時間15分	到達しない	-	20km	20分	
	国道138号線	13分	到達しない	-	0.25km	1分以内	
	国道139号線	20分	到達しない	-	2km	2分	
	国道469号線	0分 (想定火口範囲内)	到達しない	-	4km	4分	
	東名高速道路	2時間15分	到達しない	-	14km	14分	
	新東名高速道路	1時間45分	到達しない	-	12km	12分	
	東富士五湖道路	1分以内	10km	6分	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	
	JR東海道線	27時間 (1日と3時間)	到達しない	-	20km	20分	
	JR御殿場線	4時間30分	到達しない	-	13km	13分	
	JR身延線	2時間15分	到達しない	-	10km	10分	
	東海道新幹線	5時間	到達しない	-	20km	20分	
	富士急行線	1時間45分	到達しない	-	5km	5分	
	山梨県	富士吉田市	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)
役所			166時間 (6日と22時間)	到達しない	-	6km	6分
鳴沢村		市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)
		役場	2時間30分	到達しない	-	8km	8分
富士河口湖町		市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	到達しない	-	3km	3分
		役場	336時間 (14日)	到達しない	-	到達しない	-
山中湖村		市町村境界	10分	9km	5分	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)
		役場	18時間30分	到達しない	-	到達しない	-
忍野村		市町村境界	13分	到達しない	-	0.35km	1分以内
		役場	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
西桂町		市町村境界	5時間	到達しない	-	7km	7分
		役場	18時間45分	到達しない	-	到達しない	-
都留市		市町村境界	7時間30分	到達しない	-	10km	10分
		役所	14時間15分	到達しない	-	到達しない	-
大月市		市町村境界	36時間 (1日と12時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役所	200時間 (8日と8時間)	到達しない	-	到達しない	-
上野原市		市町村境界	153時間 (6日と9時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
身延町		市町村境界	1時間45分	到達しない	-	到達しない	-
		役場	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
富士宮市	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	
	富士山元宮 山宮 浅間神社	14分	到達しない	-	3km	3分	
	県立朝霧野外活動センター	3時間15分	到達しない	-	到達しない	-	
	役所	57時間 (2日と9時間)	到達しない	-	到達しない	-	
富士市	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	
	富士山こどもの国	1時間45分	到達しない	-	6km	6分	
	役所	84時間 (3日と12時間)	到達しない	-	到達しない	-	

公共施設その他のランドマーク・市町村境界		溶岩流		火砕流		融雪型火山泥流	
		最短到達時間	最短距離	最短到達時間	最短距離	最短到達時間	
静岡県	裾野市	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)
		裾野市斎場	54時間 (2日と6時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役所	55時間 (2日と7時間)	到達しない	-	到達しない	-
	御殿場市	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)
		米海兵隊キャンプ富士	2時間15分	到達しない	-	6km	6分
		役所	110時間 (4日と14時間)	到達しない	-	13km	13分
	小山町	市町村境界	0分 (想定火口範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)	0km (発生開始範囲内)	0分 (発生開始範囲内)
		陸上自衛隊富士駐屯地	1時間15分	到達しない	-	2km	2分
		役場	20時間15分	到達しない	-	17km	17分
	長泉町	市町村境界	10時間45分	到達しない	-	到達しない	-
		役場	241時間 (10日と1時間)	到達しない	-	到達しない	-
	三島市	市町村境界	193時間 (8日と1時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
	清水町	市町村境界	27時間 (1日と3時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役場	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
	沼津市	市町村境界	18時間	到達しない	-	到達しない	-
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
	静岡市 (清水区)	市町村境界	466時間 (19日と10時間)	到達しない	-	到達しない	-
役所		到達しない	到達しない	-	到達しない	-	
神奈川県	山北町	市町村境界	33時間 (1日と9時間)	到達しない	-	19km	19分
		役場	839時間 (34日と23時間)	到達しない	-	到達しない	-
	南足柄市	市町村境界	80時間 (3日と8時間)	到達しない	-	29km	29分
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
	開成町	市町村境界	128時間 (5日と8時間)	到達しない	-	36km	36分
		役場	269時間 (11日と5時間)	到達しない	-	到達しない	-
	松田町	市町村境界	148時間 (6日と4時間)	到達しない	-	36km	36分
		役場	999時間 (41日と15時間)	到達しない	-	到達しない	-
	大井町	市町村境界	740時間 (30日と20時間)	到達しない	-	39km	39分
		役場	1037時間 (43日と5時間)	到達しない	-	到達しない	-
	小田原市	市町村境界	413時間 (17日と5時間)	到達しない	-	41km	41分
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-
	相模原市 (緑区)	市町村境界	227時間 (9日と11時間)	到達しない	-	到達しない	-
		役所	到達しない	到達しない	-	到達しない	-

※「最短到達時間」は、「公共施設その他のランドマーク・市町村境界」として設定した地点で想定される溶岩流等の到達時間であり、その周辺では地形によって到達時間が異なることに留意してください。

- 注1) 溶岩流は、数値シミュレーションによる【到達時間】とした。
 時間はあくまで溶岩流発生時点からカウントした時間であり、噴火発生時点からカウントした時間のことではない。
 よって、噴火から溶岩流発生直前までの時間は含まれていない。
- 注2) 火砕流は、発生源から対象までの【距離】を火砕流の【速度 (100km/h)】で割ることで【到達時間】とした。
 時間はあくまで火砕流発生時点からカウントした時間であり、噴火発生時点からカウントした時間のことではない。
 よって、噴火から火砕流発生直前までの時間は含まれていない。

注3) 融雪型火山泥流は、火砕流末端（融雪型火山泥流発生源）から対象までの【距離】※1を泥流の【速度（60km/h）】※2で割ることで【到達時間】とした。

時間はあくまで融雪型火山泥流発生時点からカウントした時間であり、噴火発生時点からカウントした時間のことではない。

よって、噴火後に火砕流等が発生するまでの時間や、火砕流等が流下する時間、雪を融かす時間等の、噴火から融雪型火山泥流発生直前までの時間は含まれていない。

※1 富士山麓の積雪深を一律 50cm と設定した上でシミュレーションしたものであるため、積雪状況により【距離】が異なるものであることに留意。

※2 融雪型火山泥流のドリルマップ（到達時間）は面的に概略の到達時間を示しているため、【到達時間】は数値シミュレーションによらず、過去の事例（十勝岳等）から求めた流速により、個々に算出している。

注4) 市町村ごとの公共施設等のうち役所・役場以外の施設は、各現象の最速到達地点（市町村境界）に代えて※3、到達時間が短い地点にて抽出した施設。

※3 想定火口範囲内にある区域を含む市町村など、市町村境界までの各現象の最短到達時間が0分となる市町村の一部が主な対象。

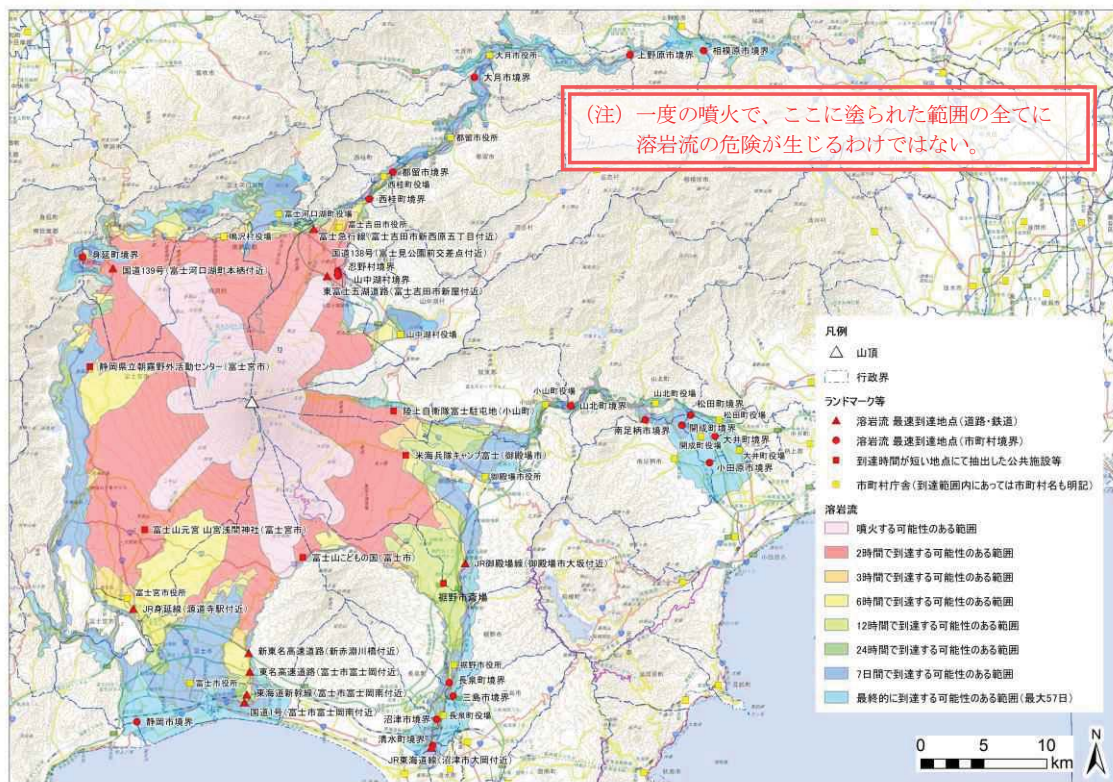


図 1-1 公共施設その他のランドマーク等位置図（溶岩流の最短到達時間等一覧）

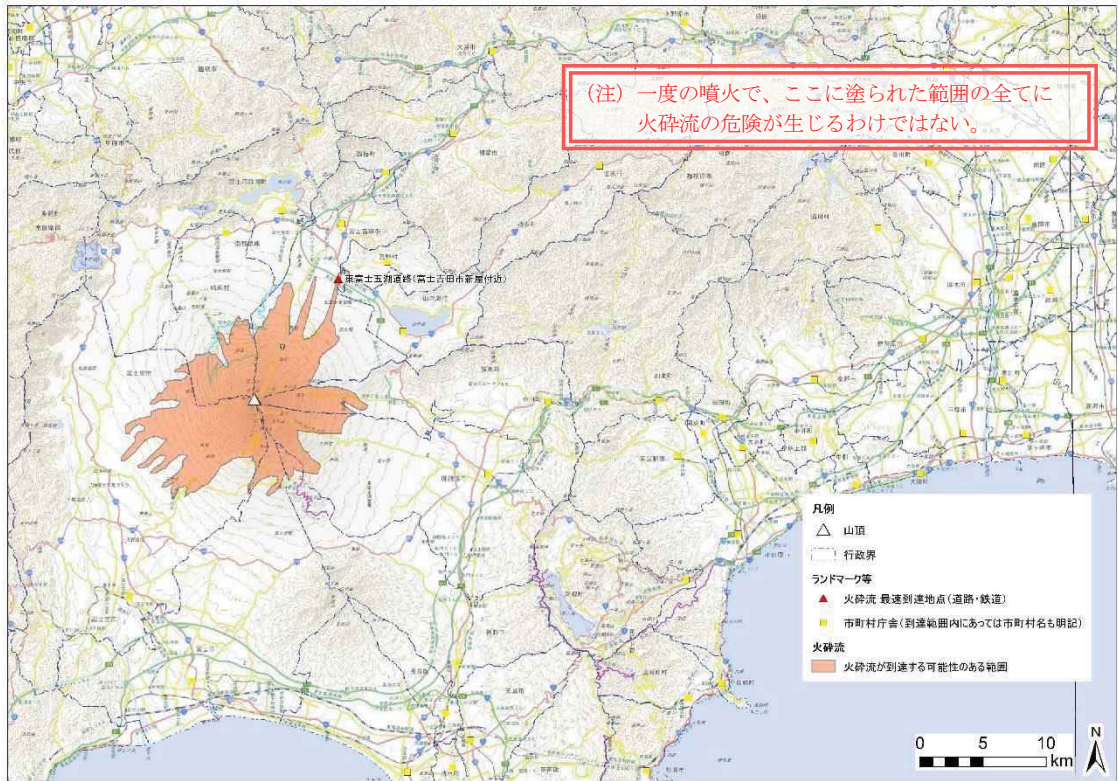


図 1-2 公共施設その他のランドマーク等位置図（火砕流の最短到達時間等一覧）



図 1-3 公共施設その他のランドマーク等位置図（融雪型火山泥流の最短到達時間等一覧）

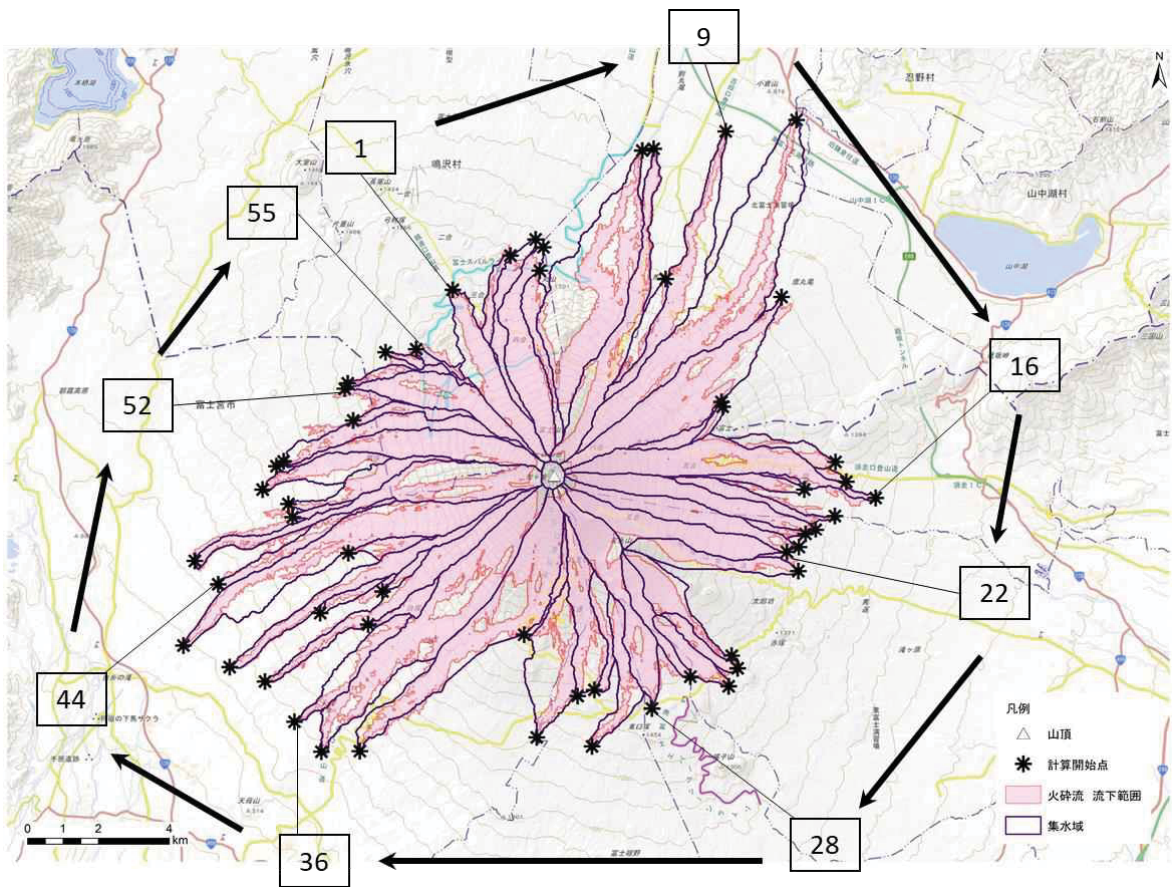
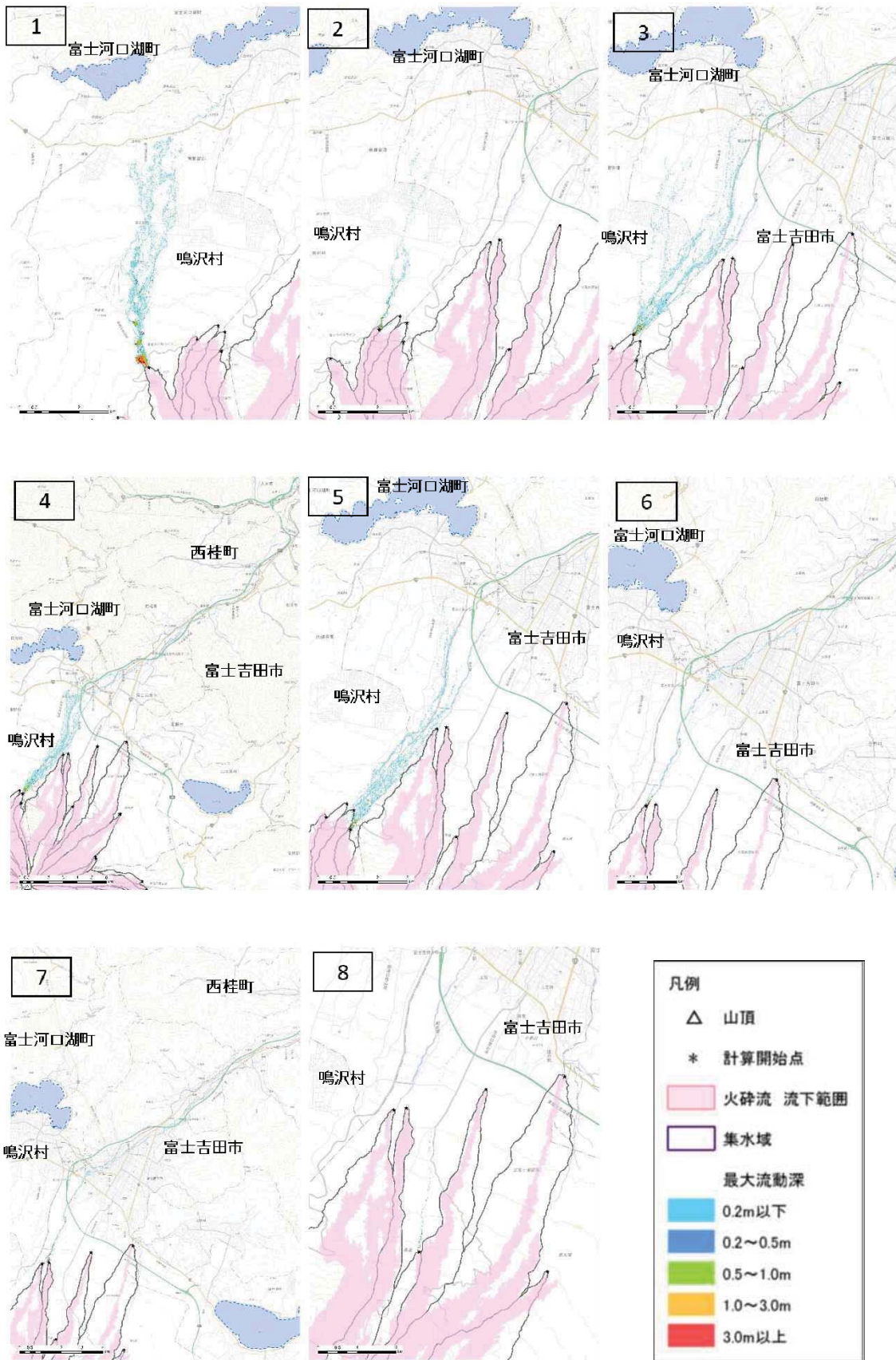
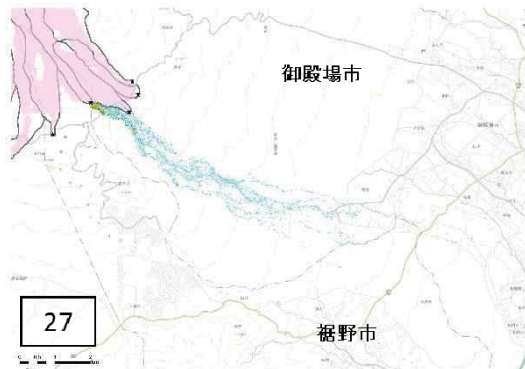
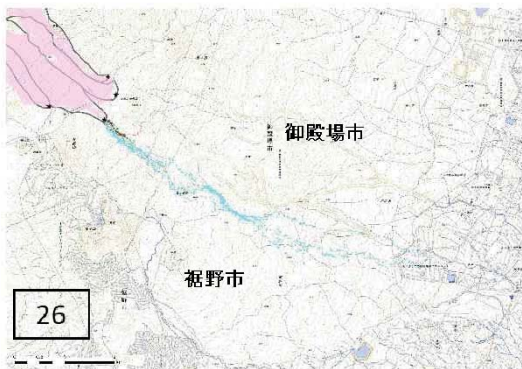
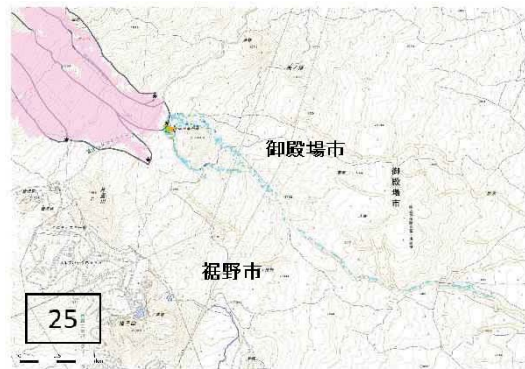
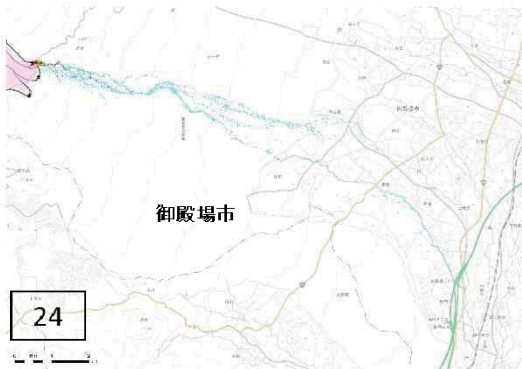
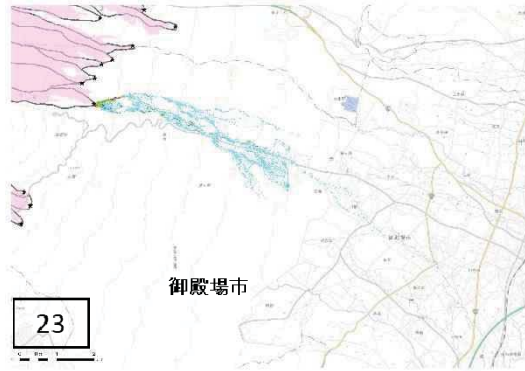


図 2-1 融雪型火山泥流 計算開始点の配置一覧図（本編 図 5.5-1）

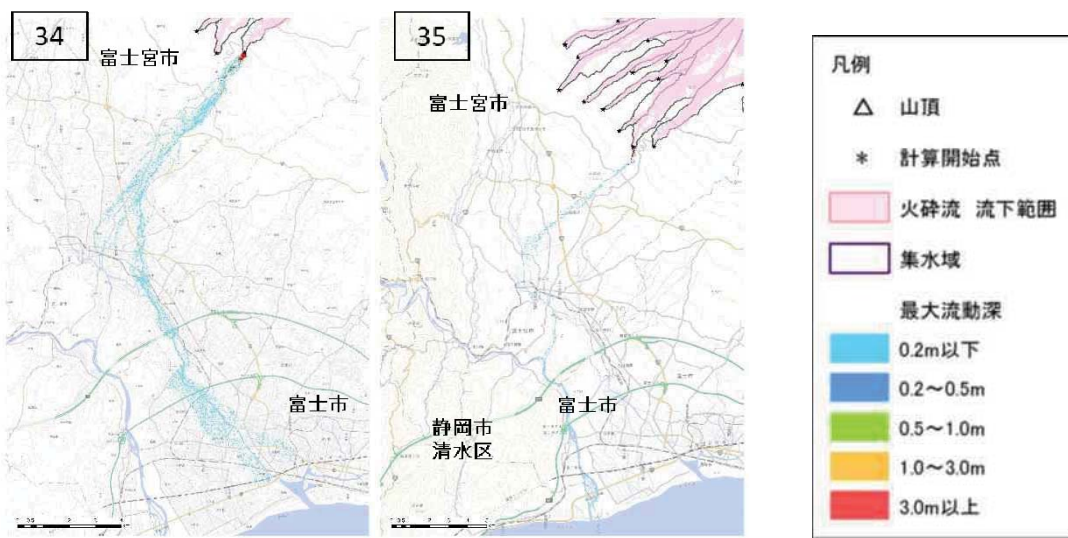
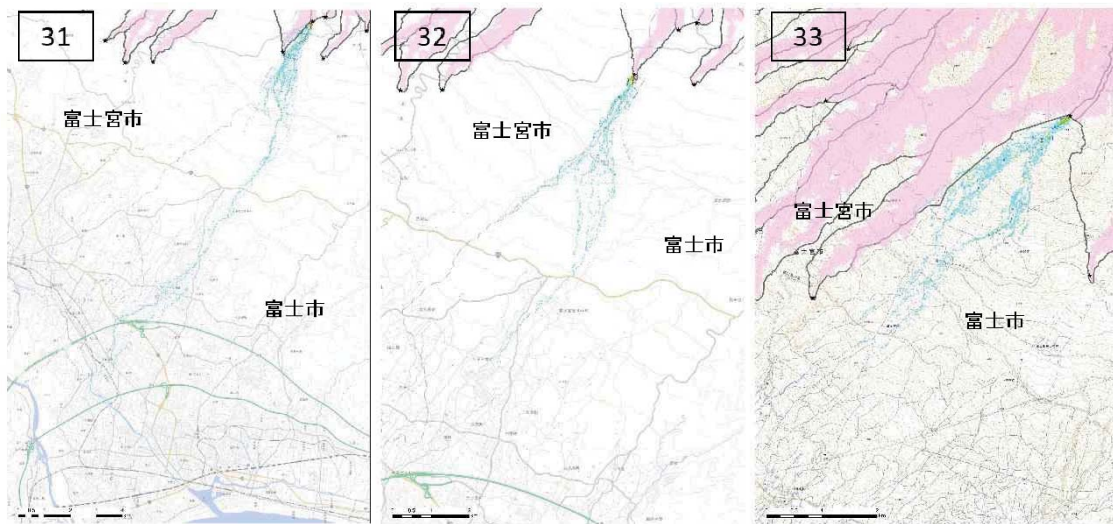
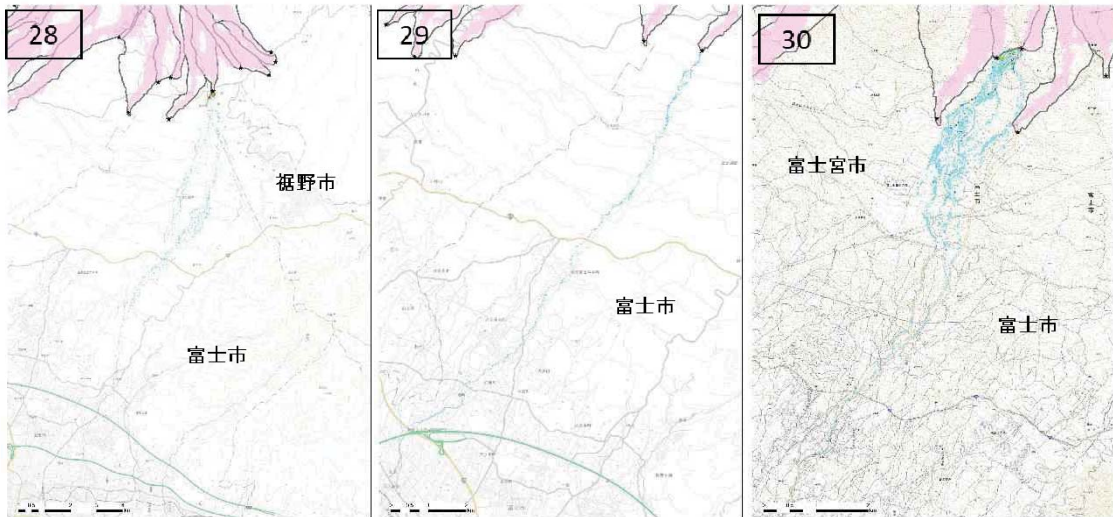
■融雪型火山泥流ドリルマップ（最大土砂堆積深を表示）



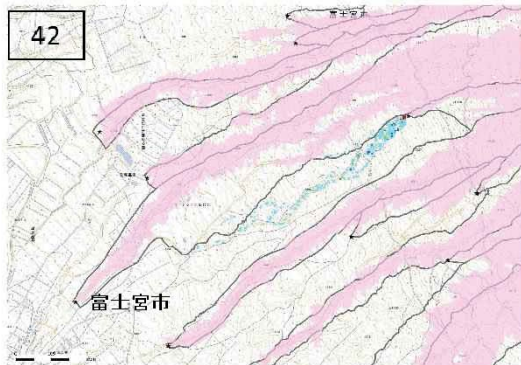
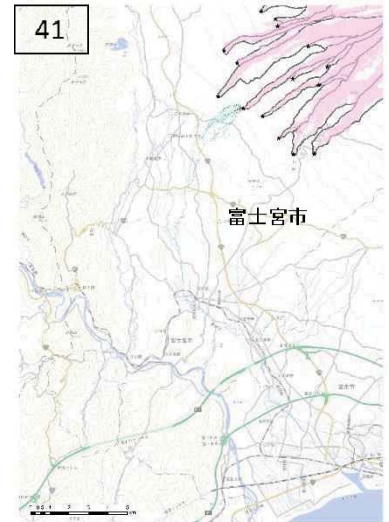
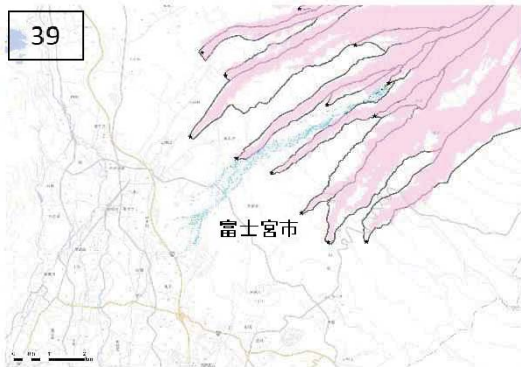
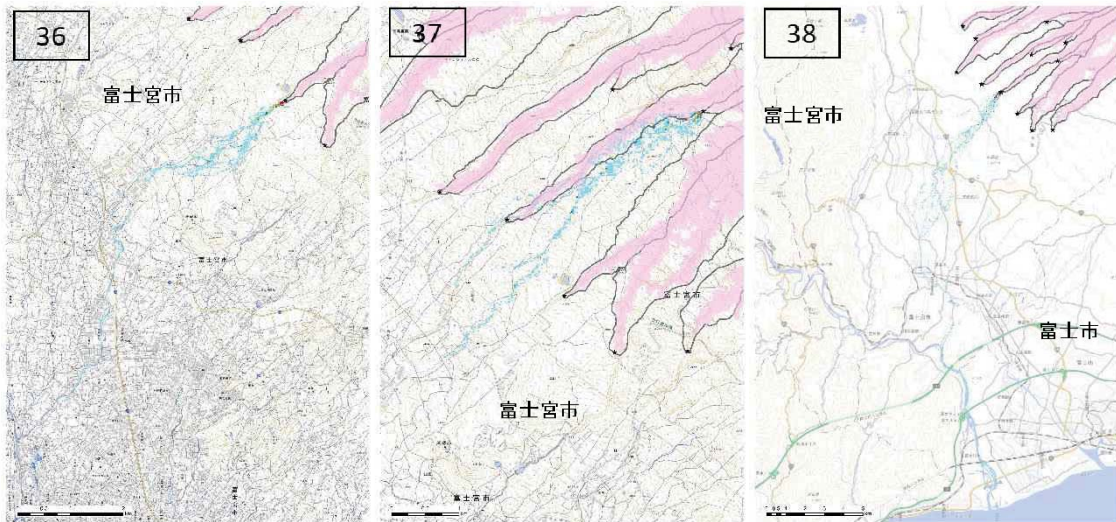
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外
の場所で発生した場合は、異なる結果となる。



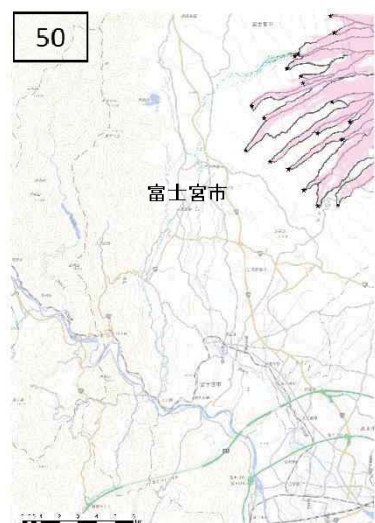
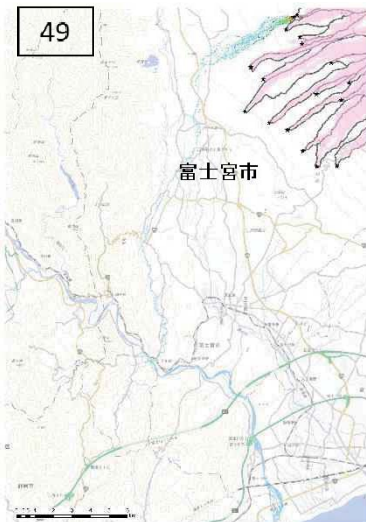
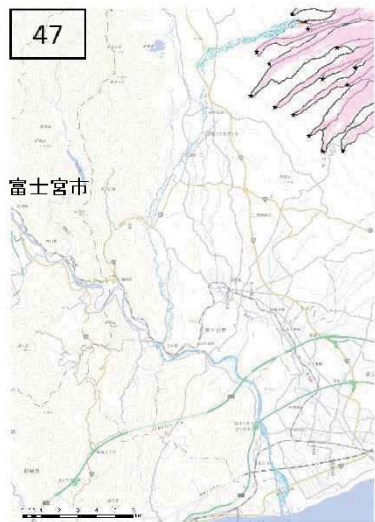
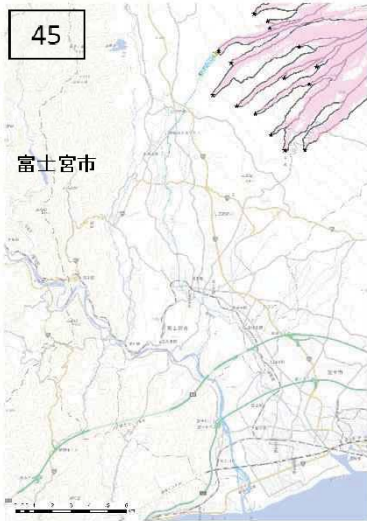
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。



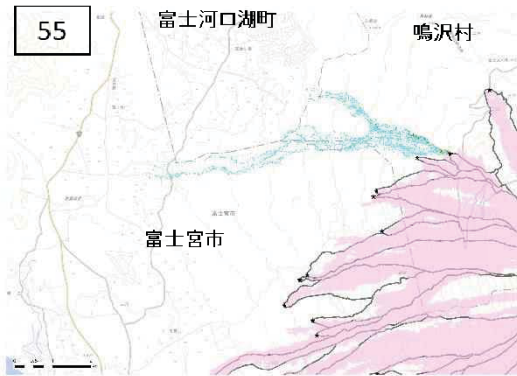
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

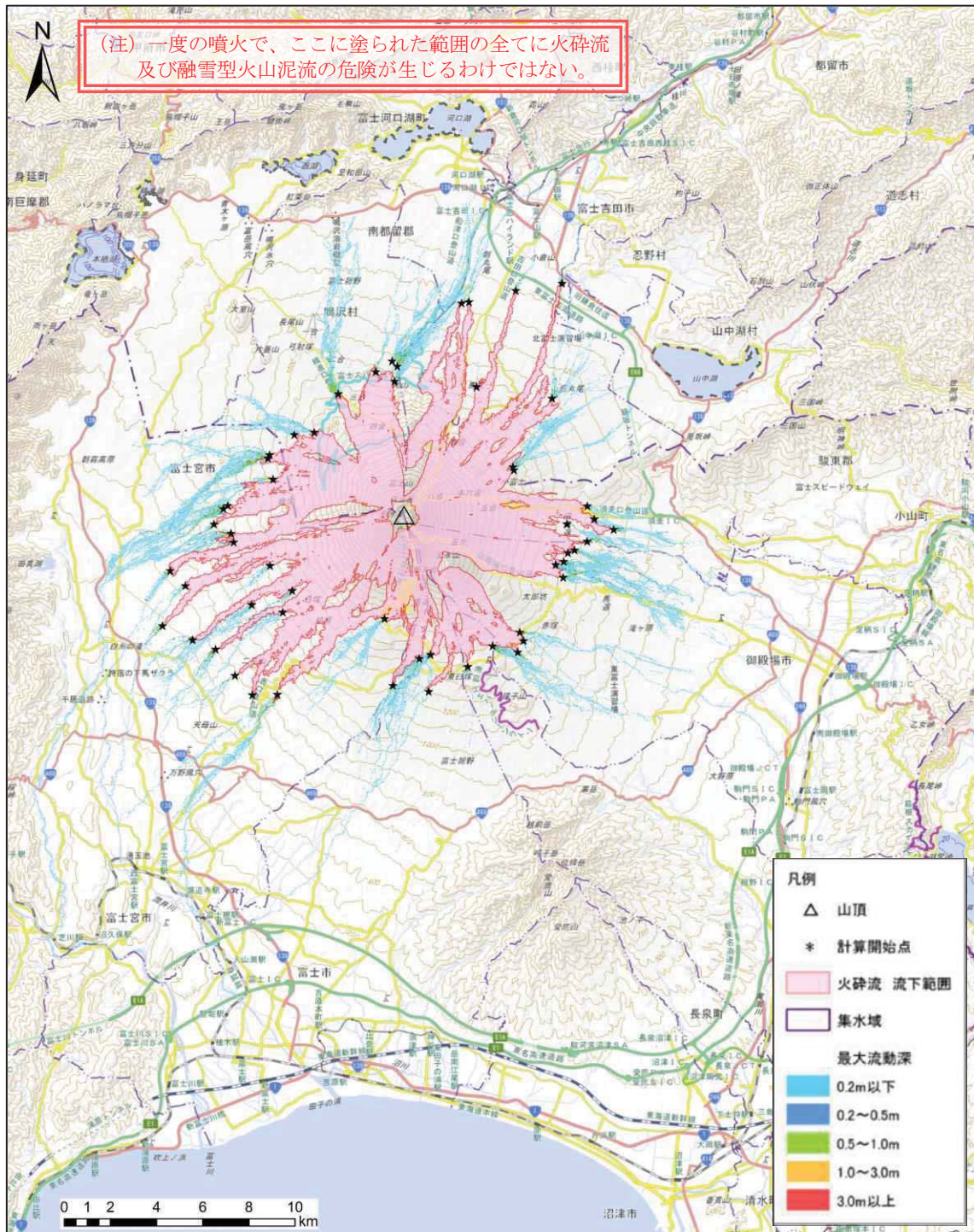


図 2-2 融雪型火山泥流ドリルマップの重ね合わせ図（最終土砂堆積深）

資料3 降灰後土石流の可能性マップ（本編 図5.8-1の詳細図）

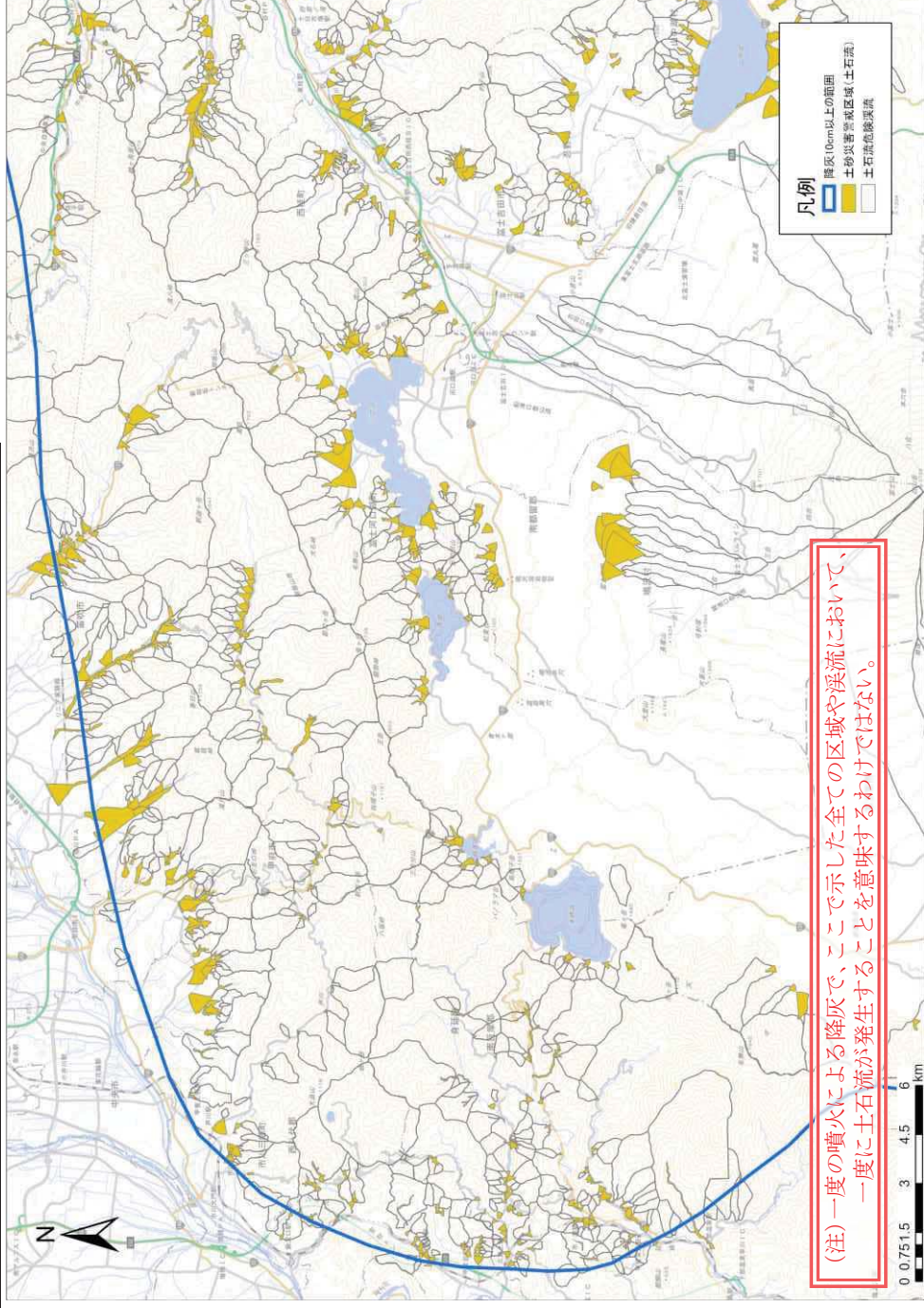


図3-1 降灰後土石流の可能性マップ 富士山北麓（富士五湖周辺）

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

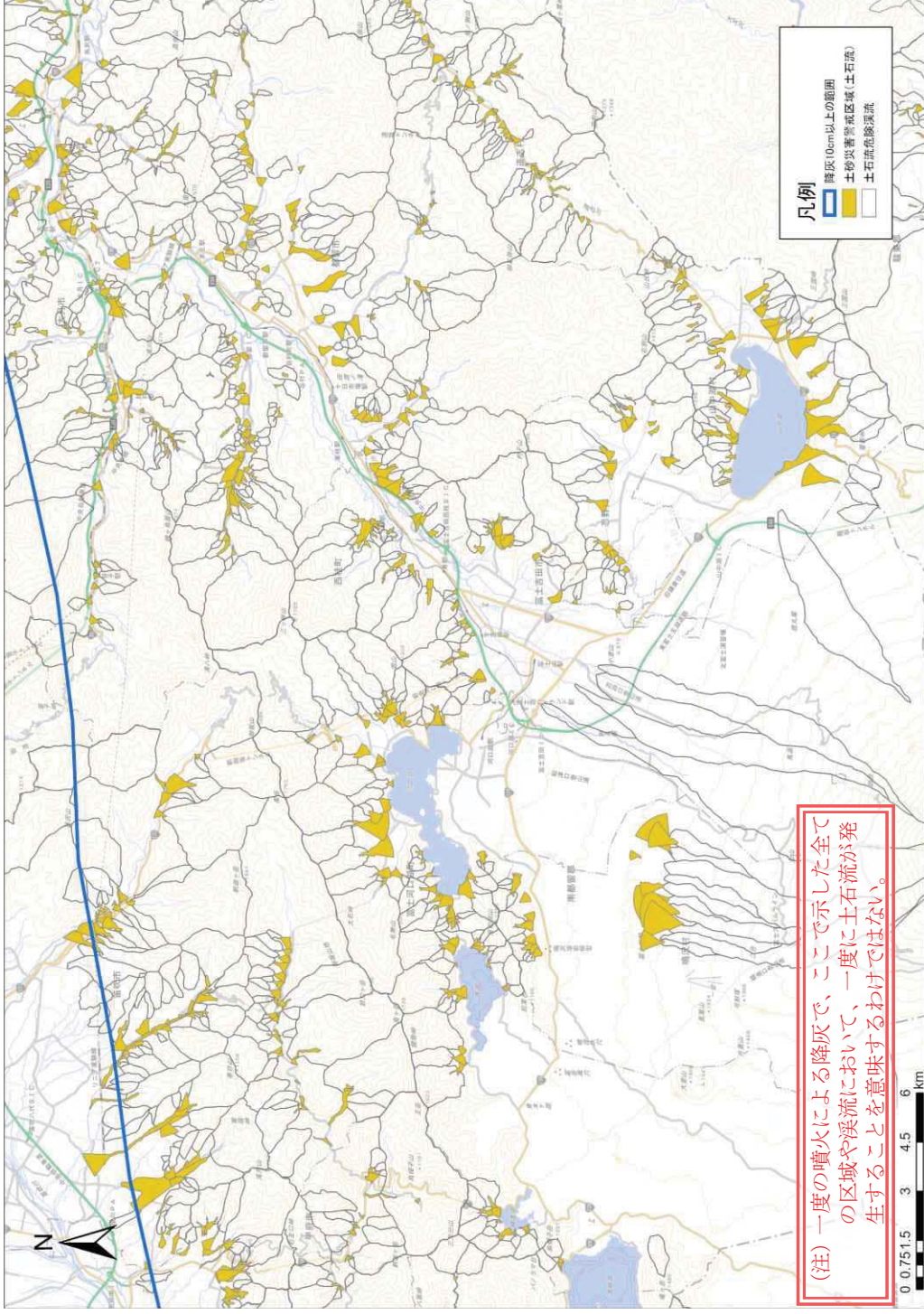


図 3-2 降灰後土石流の可能性マップ 富士山北麓（西湖・河口湖・山中湖周辺）

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の情報の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

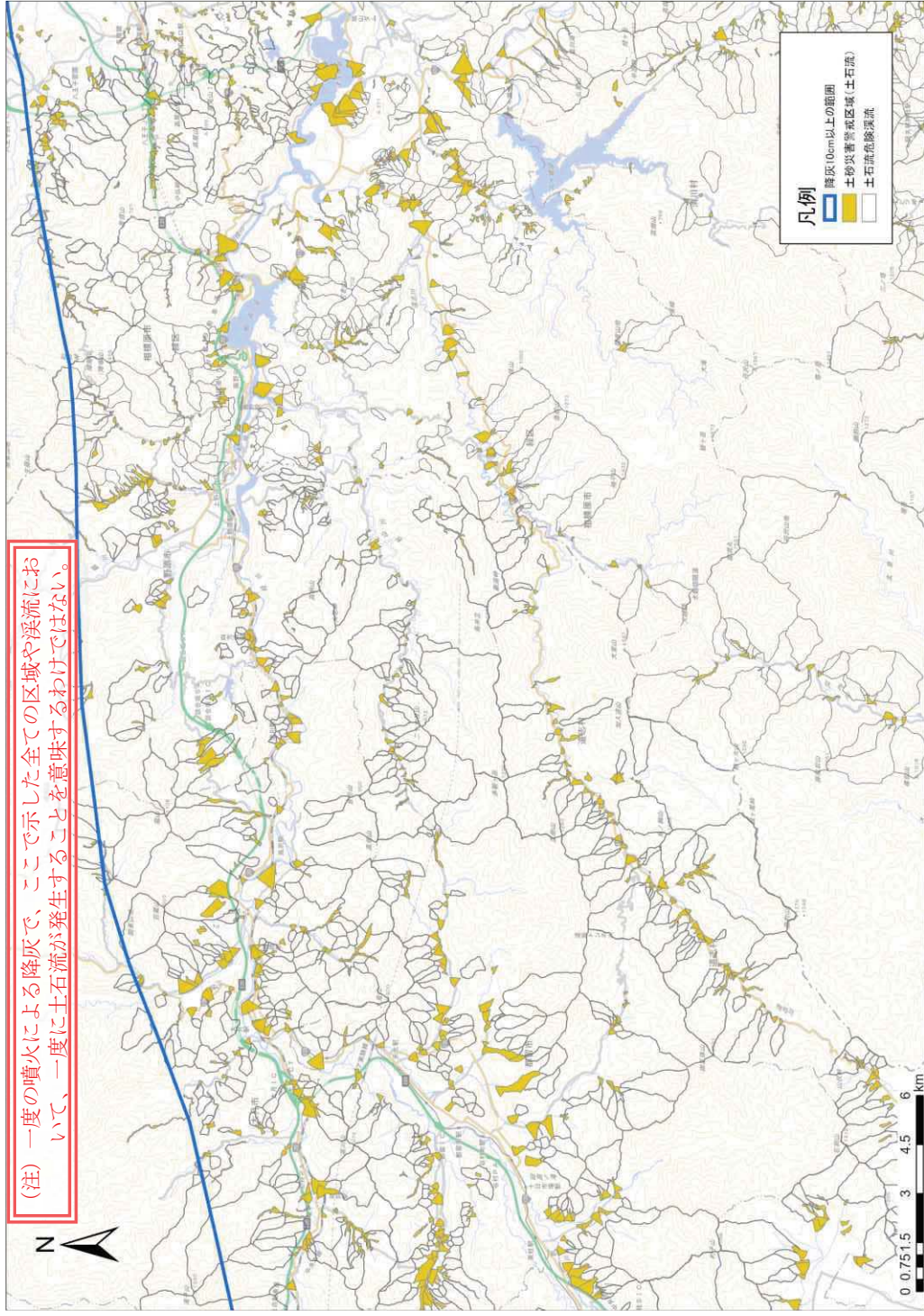


図 3-3 降灰後土石流の可能性マップ 富士山北東麓及び大月・都留周辺

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

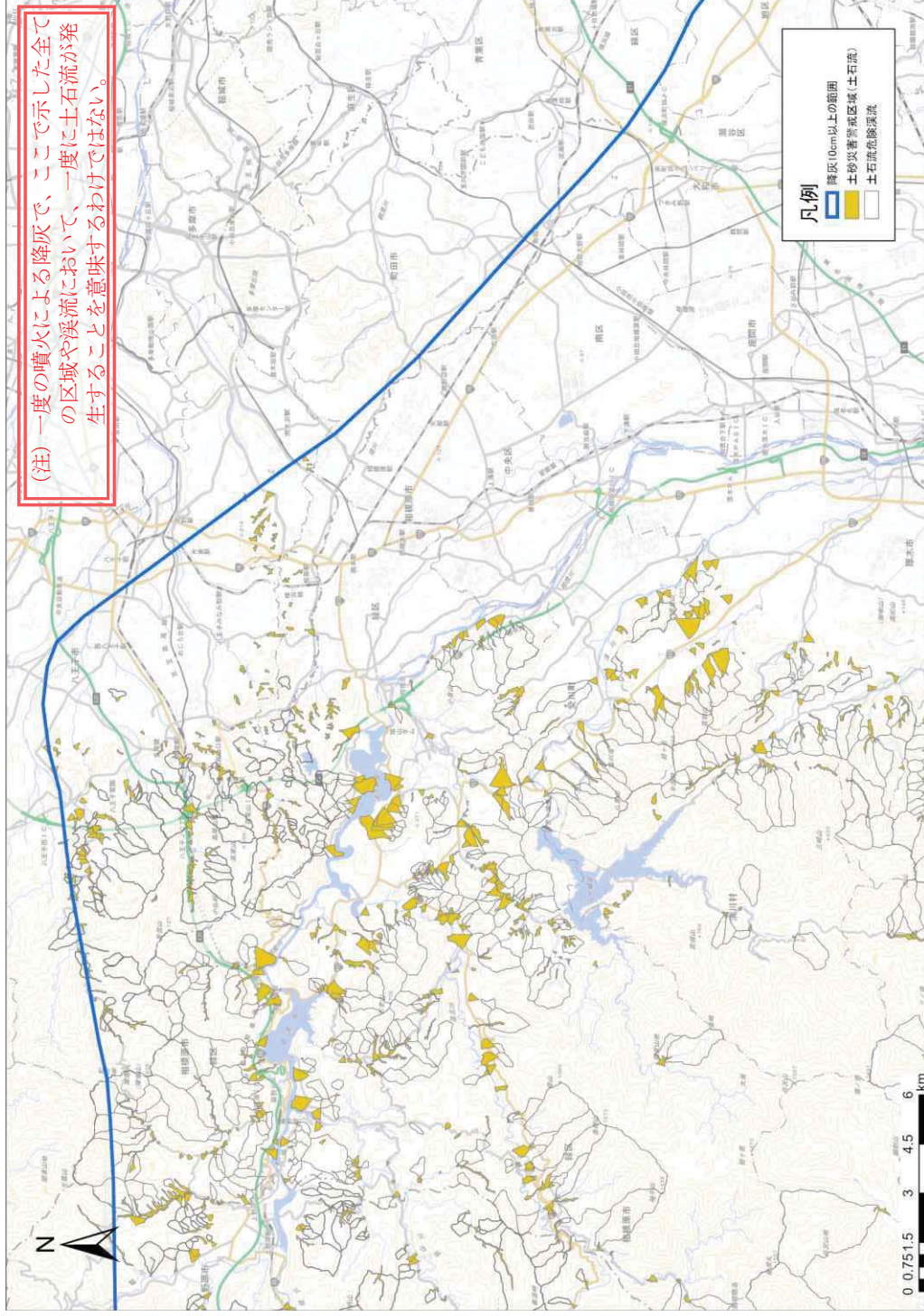


図 3-4 降灰後土石流の可能性マップ 神奈川県中央地域周辺 (相模湖・津久井湖・宮ヶ瀬湖周辺)

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

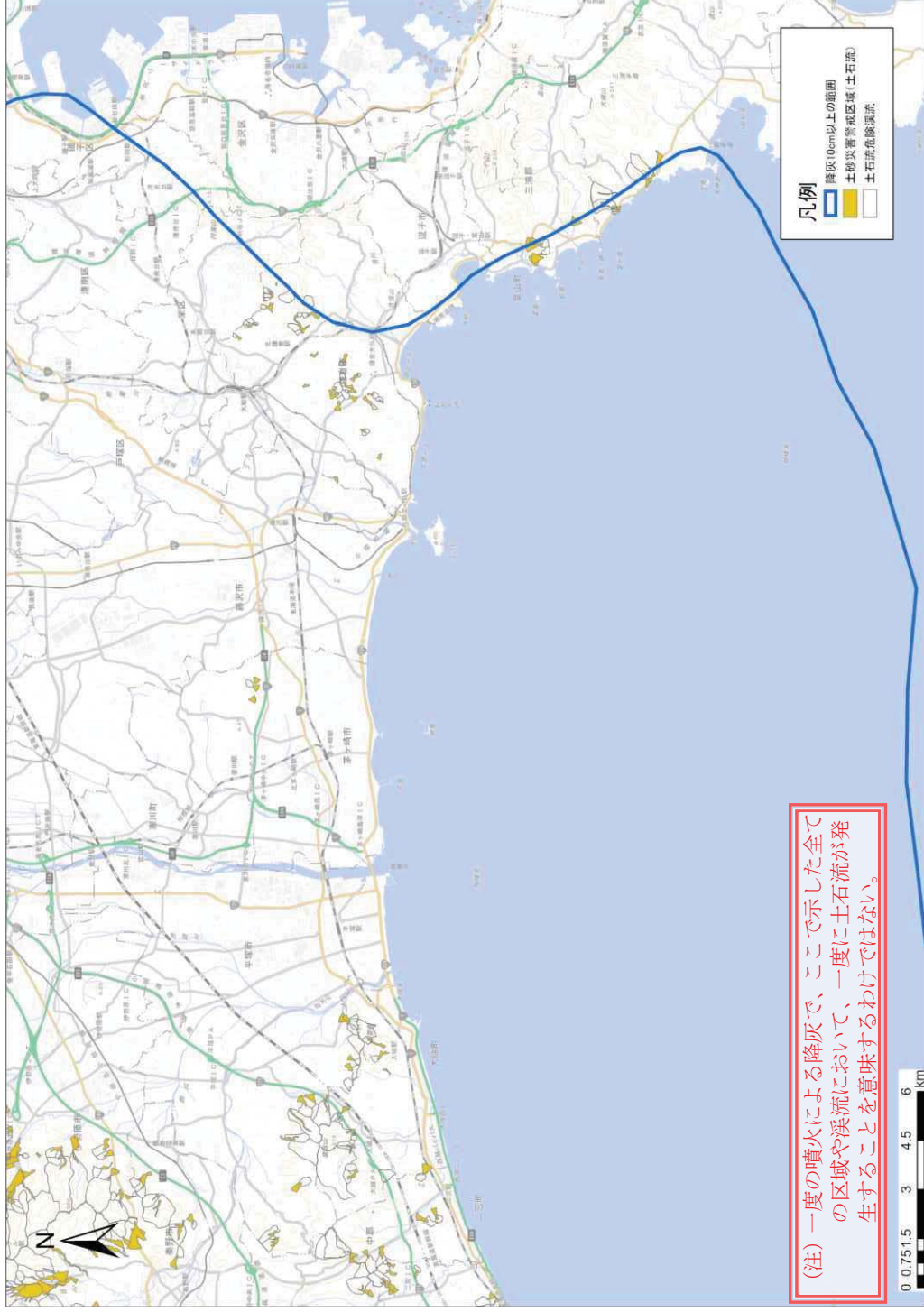


図 3-5 降灰後土石流の可能性マップ 神奈川県横須賀三浦地域及び湘南地域周辺

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。



図 3-6 降灰後土石流の可能性マップ 神奈川県湘南地域周辺

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合は検討して最新の図に更新する。

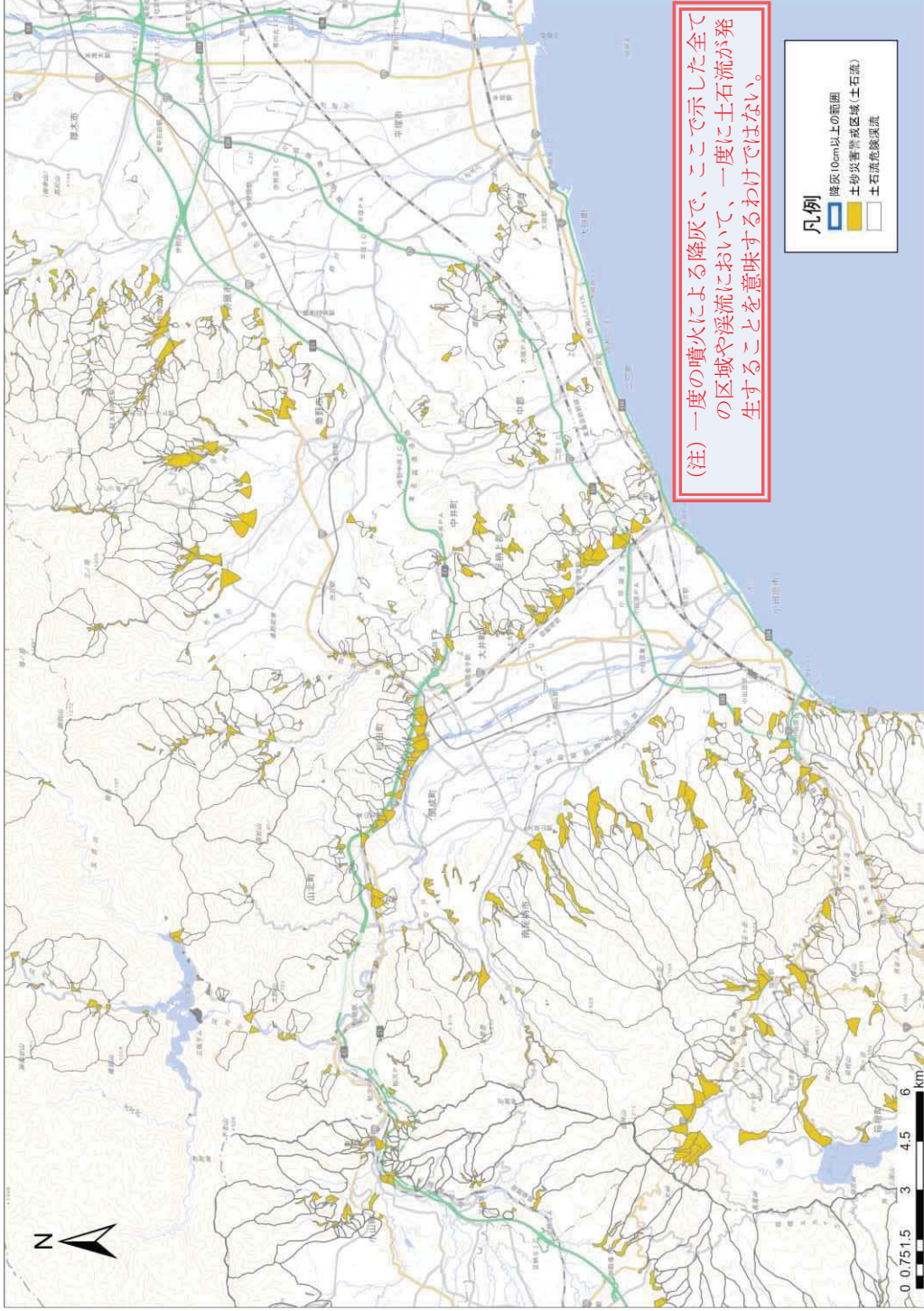


図 3-7 降灰後土石流の可能性マップ 神奈川県西地域周辺

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

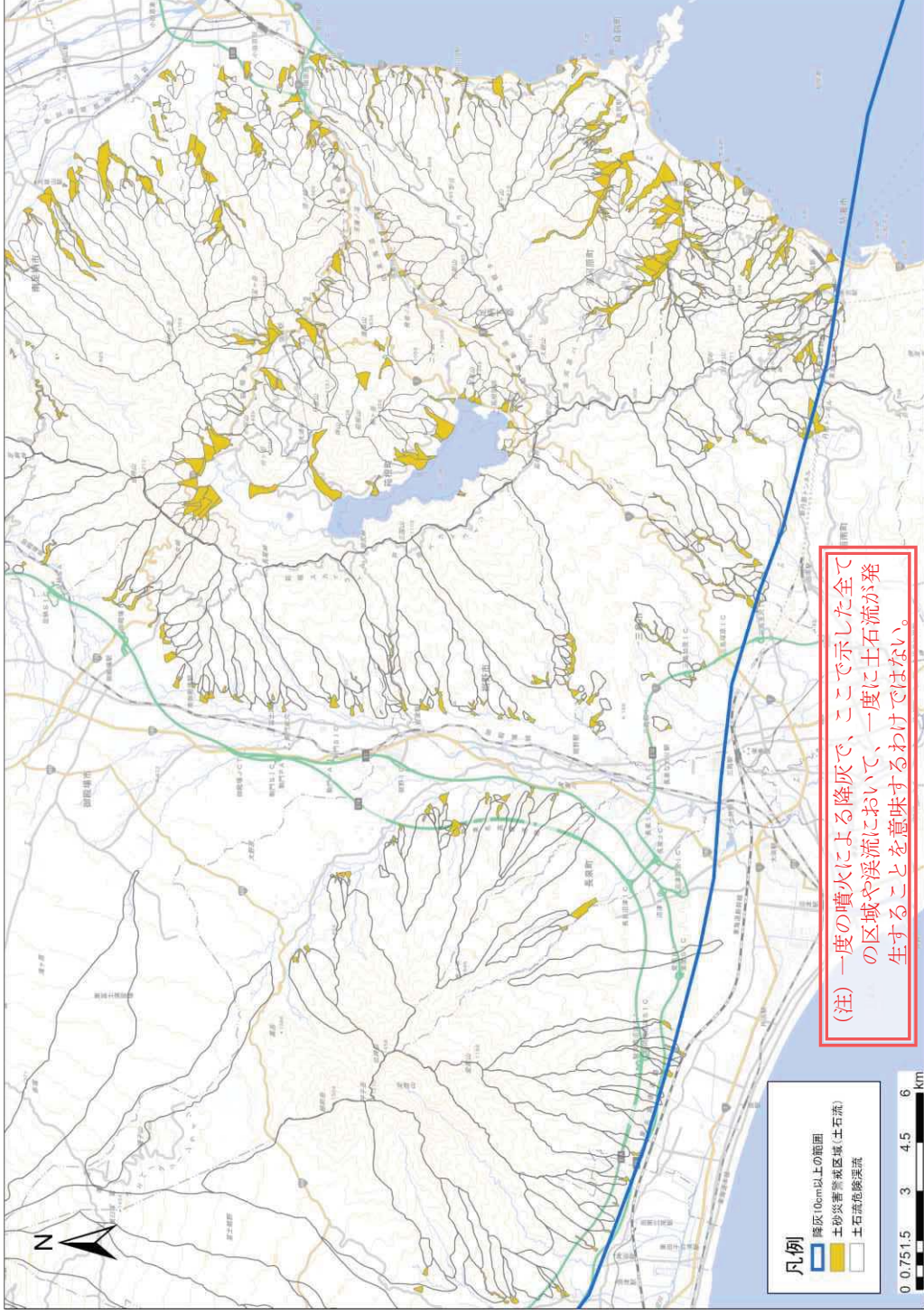


図 3-8 降灰後土石流の可能性マップ 富士山南東麓周辺

※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の情報の知見が得られた場合などは検討して最新の図に更新する。

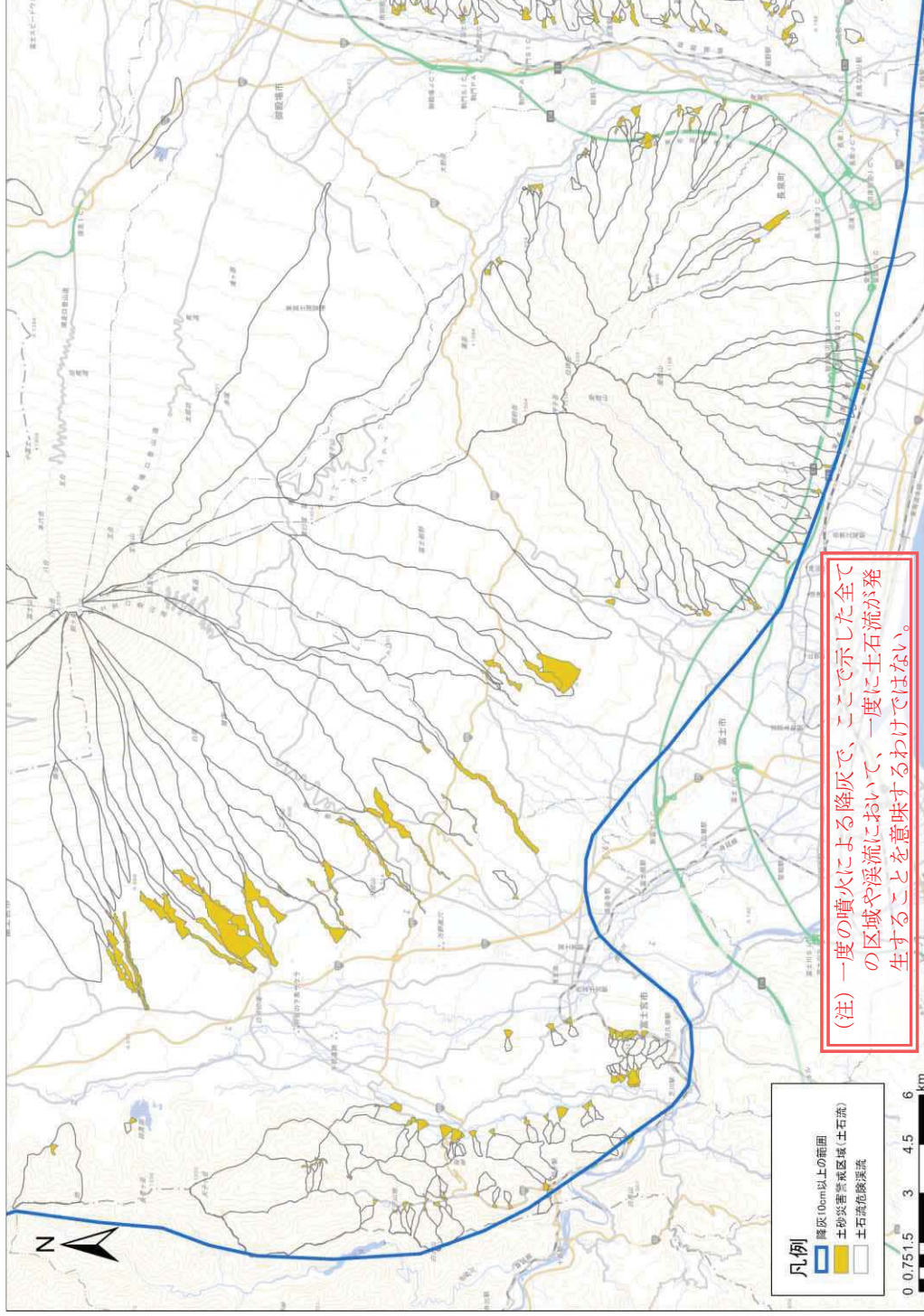


図 3-9 降灰後土石流の可能性マップ 富士山南麓・南西麓周辺

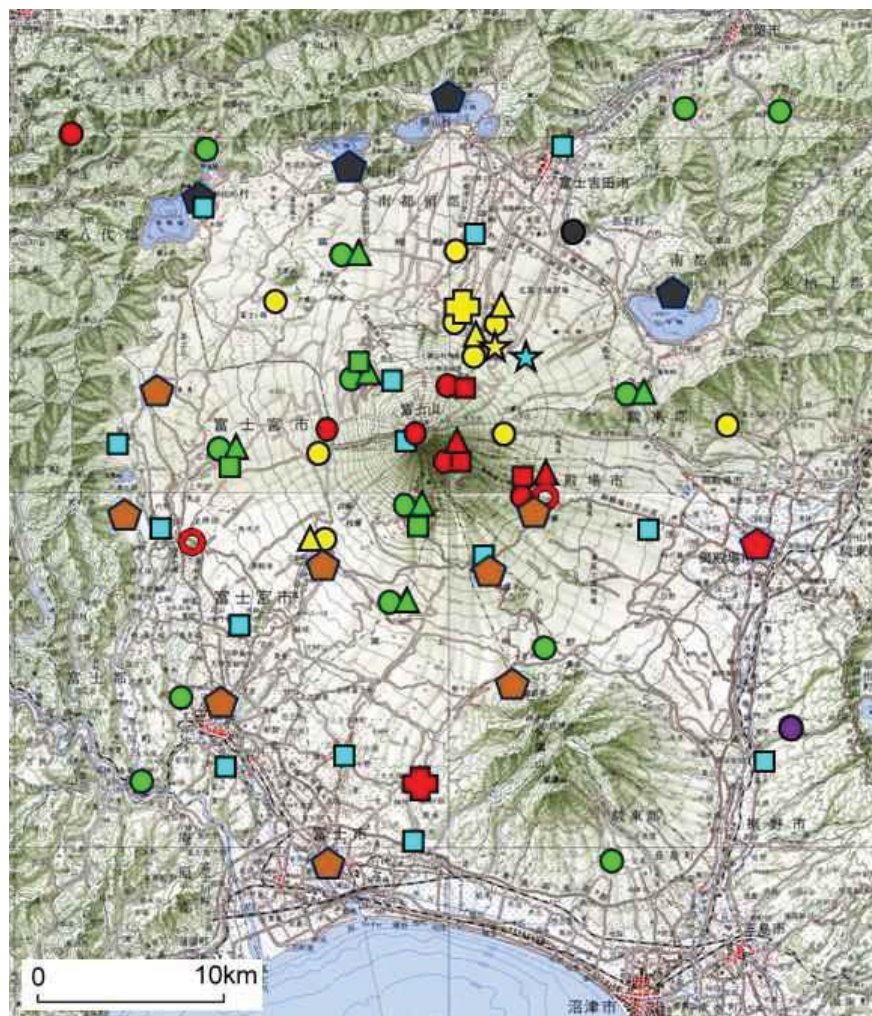
※ 2021年1月現在の最新の情報で作成。今後は最新の知見が得られた場合は検討して最新の図に更新する。

資料4 富士山における火山活動の観測・監視体制及び火山防災体制

(1) 富士山における火山活動の観測・監視体制

国、県及び市町村等は、大学等の研究機関と連携して、火山活動の異常を捉えるために、平常時から富士山の山体全体をカバーできるよう監視・観測体制の充実を図っている（図4-1）。

特に、気象庁は噴火の前兆を捉えて噴火警報等を的確に発表するため、富士山周辺の観測施設を利用し、火山活動を24時間体制で監視している（図4-2）。



観測している機関

■	気象庁
■	防災科学技術研究所
■	東京大学地震研究所
■	国土地理院
■	山梨県・富士山科学研究所
■	神奈川県温泉地学研究所
■	国土交通省中部地方整備局

観測項目

○	地震計(地震観測) 火山性地震や微動をとらえる	
△	傾斜計	} (地殻変動観測) 
□	GNSS	
+	ひずみ計 地面の動きを計り、マグマの移動をとらえる	
☆	全磁力計 地下の熱をとらえる	
◎	空振計 噴火に伴う音波をとらえる	
◇	遠望カメラ 噴煙などをとらえる	

図4-1 富士山周辺の火山観測点
(富士山火山広域避難計画より)

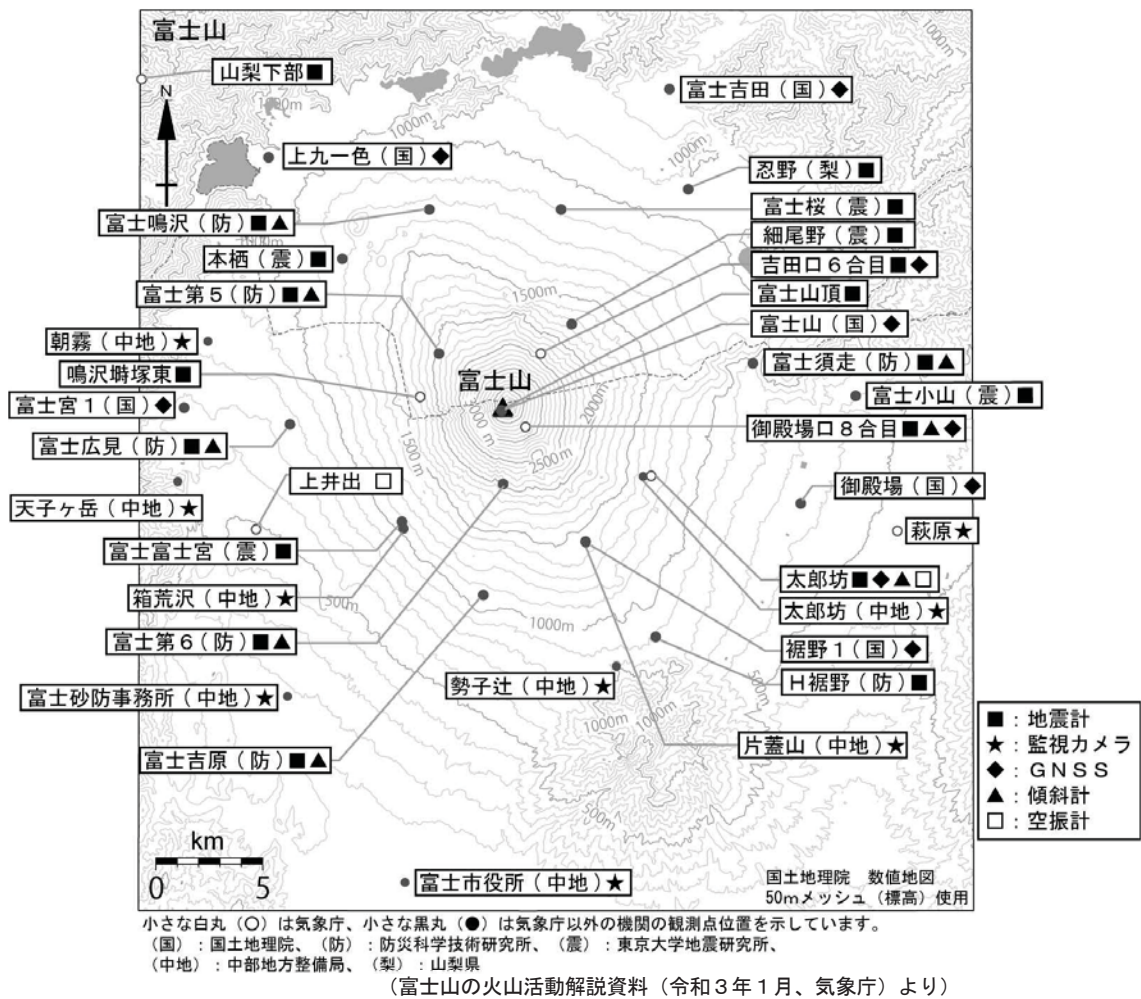


図 4-2 気象庁による富士山の火山活動の監視等に利用されている主な観測施設

(2) 富士山における火山防災体制

富士山では噴火警戒レベルが導入されている。噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲（生命に危険を及ぼす範囲）」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分した指標で、噴火警報・予報に付して発表される（図4-3(a)及び(b)）。

これにより、地方自治体は予め定めた避難計画に基づき、噴火警戒レベルに応じた入山規制や避難指示等の防災対応を取ることが出来る体制が構築されている（図4-3(c)）。

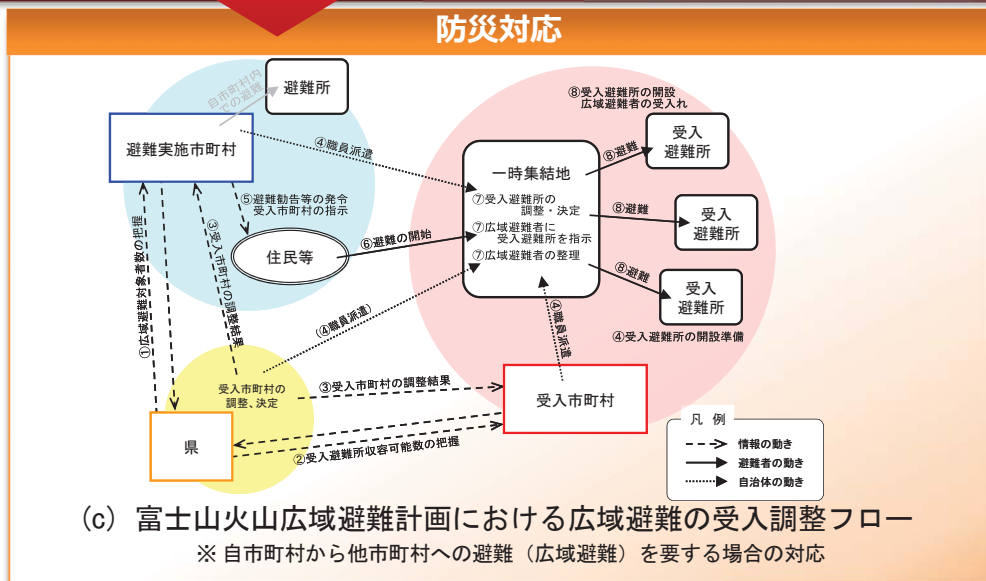
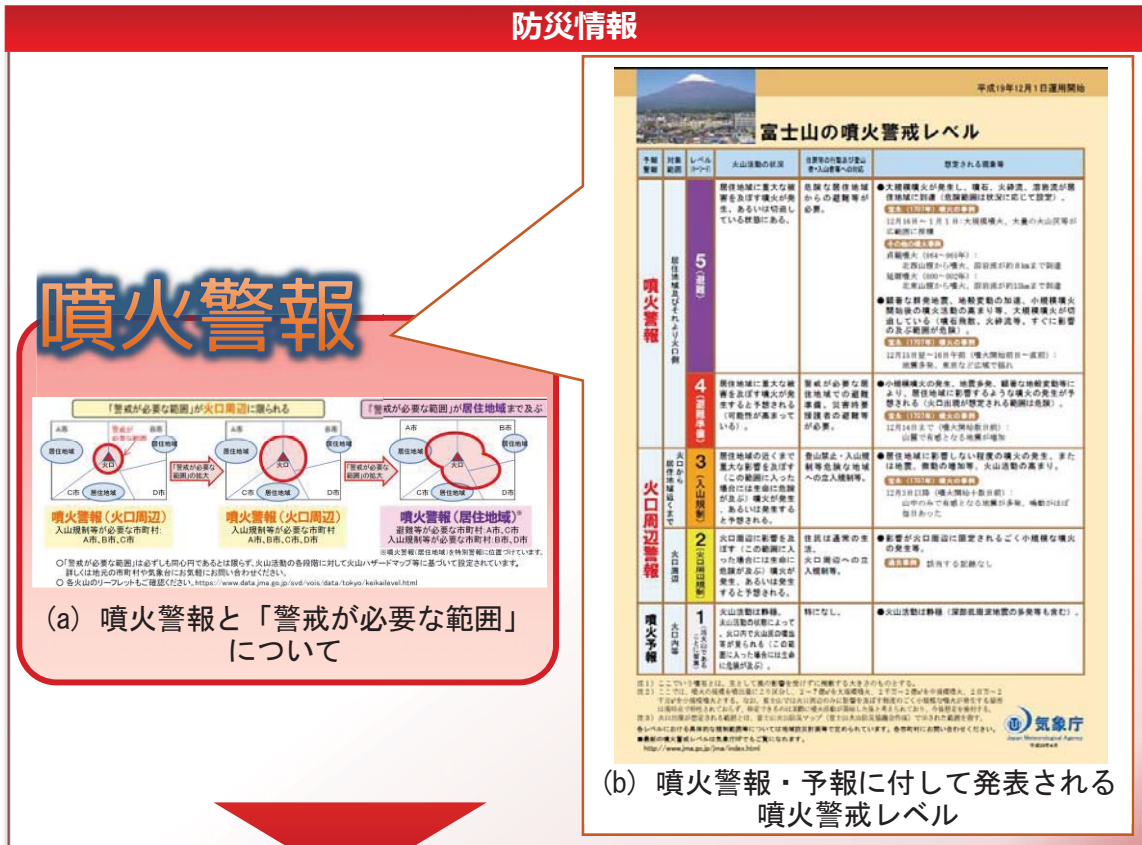


図4-3 富士山における火山防災体制